

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践 理念の文章が長く、全職員が覚え易いものとなっていない。	全職員が覚え易い理念の作成し、理念の実践	全職員が覚え易い理念を作成し、職員に定着、実践に向けた意識付けのため、毎朝朝礼で唱和している。	0.5カ月
2	35	部屋のドアに赤いテープを貼り、非難時の明示する等の工夫や、運営推進会議を利用した、災害時における地域の協力・連携体制作りが望まれる。	居室入り口表札に赤いテープを貼る。	車椅子使用の利用者の居室入り口表札に赤いテープを貼る。	0.0カ月
3	40	出勤職員全員が利用者と共に食卓を囲み、楽しく会話しながら食事ができるような工夫が望まれる。	昼食時は1人以上の職員が利用者と一緒に食事をする。	昼食時1階は食事介助が必要な利用者がいるため、1名の職員が食事を一緒にしている。2階は出勤者全員と一緒に食事をしている。食事時の会話は誤嚥の危険が伴う為、食後和やかな雰囲気でご過ごしている。	0.0カ月
4	49	外出を希望しない方にも、季節感を直接肌で感じたり味わったりするために、夕方少しの時間帯でもホームの裏庭に出る等日常的な外出の支援工夫も望まれる。	ホーム周辺、庭などに出て季節を感じることができる。	外出の声掛けをするが行かないと言われる方には近所の花を見に行ったり、お不動さんへのお参りの支援をしています。	0.0カ月
5	52	利用者の意欲につながるような、職員との共同作業による季節感ある室内装飾の実施についても工夫・検討されたい。	今まで通り季節感のある装飾の実践。	季節に合った作品をスタッフと共に制作し、また毎月季節に関する題で習字を書き展示。消防から、火災時に火が移る危険があるとの指導から、大きい展示物は掲示していない。	0.0カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)